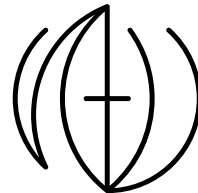


資料



SAPIENTIA ALUMNI ASSOCIATION

サピエンチア会

(英知大学・聖トマス大学同窓会)

2009年度総会

(2009年4月1日～2010年3月31日)

2010年11月3日(祝)

11:00～12:00

於：聖トマス大学 教室棟2号館1階会議室

ST. THOMAS
St. Thomas University

総 会 次 第

一、 開会宣言

二、 会長挨拶

三、 総会成立宣言

1) 出席者確認

2) 議長・書記選出

四、 議事審議

1) 第一号議案 2009 年度事業報告

2) 第二号議案 2009 年度決算報告

3) 第三号議案 2010 年度事業計画案

4) 第四号議案 2010 年度予算案

五、 関東支部報告

六、 議長解任

七、 閉会宣言

第1号議案 2009年度事業報告

(2009年4月1日～2010年3月31日)

総括

毎年我々の総会は皆様が集まりやすい11月3日、このホームカミングデイに合わせて開催させて頂いております。したがってこれらの報告内容は2009年4月1日より2010年3月31日の期間に成ります。

昨年の11月3日に小田前学長による募集停止の説明会があり、その中で『今後も聖トマス大学を残す為にあらゆる手段を講じ、実施してゆきます』との話がありました。現在も水面下でその話はなされている様です。我々役員はその話の経過に注視し、結果に対応出来るように待機しております。

学内は3月19日の卒業式を境に学生数が激減し、現在の在学学生数は284名と大変淋しく成りました。小田前学長を初めとして教職員も多数の方が退職されました。我々同窓生には胸の詰まる思いです。

同窓会としましては今後も現役学生が卒業するまで支援を行い、同窓生の方々がおられる限り活動を続けて行くつもりです。このような状況の中で活動した2009年度の報告をさせて頂きます。

1. サピエンチア会役員の増強

今期より新役員が2名増強されましたそしてさらなる強化を求めべく同窓会のホームページ上で役員の公募をさせて頂き3名の方々に名乗りを上げて頂きました。

2. サピエンチア会事務局機能の充実

2009年12月末でブルームデイズが解散し、以前事務局員をしていた宇野さん(1987年卒 英語英文学科)に役員として戻って頂き、新たに事務局員として就任して頂きました。彼の手で会費徴収のプログラムの不具合の修正を業者に依頼し、より迅速な対処が出来るようになりました。

3. サピエンチア会会報の発行

会報20号を2009年11月3日付で発行致しました。

4. サピエンチア会ホームページの充実とミクシーの開設

大学の募集停止とともに学内での出来事が少なく、記事に取り上げることが少なく成ってきました。昨年の総会におきまして、同窓生の参加者より『ミクシーを使うようにして双方向性の情報を共有してください。』との要望が出されました。これにつきましては役員の難波さんの尽力により、早速取り組みを開始致しました。皆様どしどしとご意見をお寄せ下さい。

5. 助成に関して(助成に関しては全て役員協議の上決定実行する)
大学祭時に大学祭実行委員会へ助成金
球技大会に助成：懇親会差し入れ
卒業式において優秀学生へ功労賞を授与
卒業生全員へ記念品の贈呈
卒業式の献花

6. 中国人留学生との交流
中国人留学生と現役学生との交流を深める為に体育館において6月20日卓球大会とバスケットボール大会を企画致しました。
大会終了後懇親会に対して助成を致しました。そして卓球台を体育館からコロクトリュウムに移設し、常時使えるように致し卓球セットは卒業生から寄付を頂きました。
7月と8月の夏休みを利用して、同窓生の中から里親を募集し、留学生(約20名)の方々をそれぞれにお預かりするホームステイを行いました1泊2日で日本の一般家庭に入り交流を深めました。

7. ボランティア活動を実施
今年2月6日に吹雪の中で大学のボランティアセンターと地域の方々とで藻川の清掃作業に参加しました。

8. サピエンチア会を残す意義(アイデンティティ)の策定と確立と実行
役員の中ではサピエンチア会を残すというコンセンサスは取れています。この1年間、特に昨年11月3日の募集停止の説明会で小田学長が『大学を継続して行く為の施策をこれからも続けてゆきます。』と述べられた以降我々は大学の行動に注視してきました。『間もなく決定され発表される。』との情報は耳にするものの、その都度先送りされ、現在に至っている状況です。廃校か継続か大変気をもむところではありますが、静観せざるを得ない状況です。

9. 活動資金の確保
昨年度は『寄付金のお願い』を会報に同封し、またHCD当日にも寄付金を徴収させて頂きました。
寄付金合計 726,690円

10. 大学が、現2回生の学生達が卒業するまで 本来の授業と有意義な学生生活が送れるよう運営することを監視していく。
ライアン新学長と定期的(三ヶ月に一度程度)に話し合いをもつことで合意しました。

第2号議案 2009年度決算報告

サピエンチア会(英知大学・聖トマス大学同窓会)決算報告書

自 2009年 4月 1日

至 2010年 3月31日

【収入の部】

(単位:円)

費目	金額	摘要
前年度繰越金	733,895	
同窓会入会金収入	640,000	32名 同窓会入会金収入
同窓会会費金収入	0	終身会費及び年会費収入
受取利息	545	預金利息及び貸付金利息
HCD売上	176,060	HCD出店売上
寄付金	726,690	郵便振替、HCD当日
大学からの借入金	800,000	
収入合計	2,343,295	
前年度繰越金を含む収入合計	3,077,190	

【支出の部】

費目	予算	実績	摘要
旅費交通費	50,000	45,080	駐車代・交通費
通信費	40,000	39,723	電話／インターネット・切手代(会報・委任状は除く)
事務用品費	10,000	17,697	事務消耗品・コピー代等
会議費	5,000	0	お茶・菓子など
事務局維持費	200,000	212,790	アルバイト代(@830円)
委任状(印刷費・発送費)	330,000	171,490	会報及び委任状の印刷、郵送用
HCD開催費	450,000	366,562	HCD及び総会
助成金	100,000	27,680	球技大会支援・大学祭実行委員会
システム作成費	200,000	117,905	名簿・会計のメンテナンス、ホームページの維持費
献花費及び記念品費	220,000	86,106	卒業記念品代他(優秀学生表彰、卒業式献花)
雑費	10,000	6,090	振込手数料、残高証明など
借入金返済	800,000	800,000	英知学院
本年度支出合計	2,415,000	1,891,123	

次年度繰越金	1,186,067
--------	-----------

支出及び予備費合計	3,077,190
-----------	-----------

(単位:円)

前年度繰越金	733,895
本年度収入額	2,343,295
本年度支出額	1,891,123
次年度繰越金	1,186,067

財産目録

2010年3月31日

(単位:円)

【資産の部】	
現金及び預金	
現金	
本部現金	68,343
合計	68,343
普通預金	
三井住友銀行/園田支店 No.4053087	522,670
三井住友銀行/園田支店 No.4503805	660
ゆうちょ銀行/振替口座 No.00960-7-208769	665,500
合計	1,188,830
資産の部合計	1,257,173
【負債の部】	
買掛金	
記念品費 (有)ガラス工房ガレクレイル	71,106
負債の部合計	71,106
次期繰越金額	1,186,067

上記の通り決算報告致します。

会長

藤本 浩三

会計

野村 裕

上記監査の結果適正であることを認めます。

会計監査

稻田新平

会計監査

高島政行

第3号議案 2010年度事業計画（案）
（2010年4月1日～2011年3月31日）

2009年11月3日大学祭当日、募集停止について小田前学長から説明会が大学構内において開催されました。その話の中で学長は『水面下において大学存続の為に2社との交渉を継続中で有る』と話されました。その後の経緯を探るべく多方面にアンテナを伸ばしていますが未だ情報が流れてきません。厳しい緘口令が敷かれているようです。新しい動きが有りましたらホームページ上でお知らせいたします。

この様な不透明な状況ではありますが、継続的な組織運営を实践すべく次の事業計画案を提案をいたします。

1. サピエンチア会を継続して行く為の意義（アイデンティティ）の策定と確立、そして実行
2. 実行するために何が必要か？
 - a 人の充実・・・役員の確保と充実
 - b 物の充実・・・事務局の充実 ホームページの充実
 - c 資金の充実・・・活動資金の確保
 - d 関東支部の再構築・・・支部の維持と拡充
3. 大学側が現役の学生達の最後の一人が卒業するまで本来の授業と有意義な学生生活を送れるように運営することを監視していく。
4. サピエンチア会事務局機能の充実
 - a 名簿管理・・・宛名不明者が3500名おられますので引き続き探索をしていきます。
 - b 年会費・終身会費の徴収に関してのプログラムの活用
今後も大切な資金管理を充実すべく努力していきます。
5. サピエンチア会会報の発行
会報21号を発行（2010年11月3日）
今年は資金の都合上、全員の方には発送されていません。
ホームページには掲載いたしました。

6. サピエンチア会ホームページの充実

URL <http://www.sapientiakai.com>

EMAIL jimukyoku@sapientiakai.com

ホームページの広告収入を新たな収入源にすべくページを作成いたします。

7. 助成に関して（すべて役員会で協議の上決定し実行をする。）

a 卒業式への献花および卒業生への記念品の贈呈

b 優秀学生への助成

c 大学祭実行委員会への助成

8. 大学側との協議会設置

ライアン新学長と協議し、『3か月に1度の割でお会いして意見交換をしましょう』という事に成り、会合を行っていきます。

最後に、今回の総会開催のお知らせ及び委任状は、資金の関係上約 1000 名の方々だけに送らせて頂きました。郵送で届いていない方々はホームページ上で会報をご覧いただき、委任状をプリントアウトしてご送付下さい。委任状をお送りいただいた方々には次回以降資金が許す限り、優先的に郵送させていただきます。

第4号議案 2010年度予算案

サピエンチア会(英知大学・聖トマス大学同窓会) 予算(案)

自 2010年4月1日
至 2011年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

費用	金額	摘要
前年度繰越金	1,186,067	
同窓会年会費	0	
新入生入会金	0	
4回生入会金	600,000	30名
寄付金	300,000	郵便振替、HCD当日
HCD売上	200,000	
雑収入	0	
合計	2,286,067	

【支出の部】

費目	予算	摘要
旅費交通費	50,000	駐車代・交通費
通信費	40,000	電話・インターネット・切手代(会報・委任状は除く)
事務用消耗品費	10,000	事務消耗品・コピー代等
会議費	5,000	お茶・菓子等
事務局維持費	200,000	アルバイト代(@830円) 約240時間
印刷費・発送費	400,000	会報及び委任状他
HCD開催費	400,000	HCD及び総会
助成金	50,000	大学祭実行委員会、等
システム費	200,000	名簿・会計のメンテナンス、ホームページの維持費
献花費及び記念品費	100,000	卒業記念品代他(優秀学生表彰、卒業式献花)
雑費	10,000	写真代、残高証明等
支出合計	1,465,000	
繰越金	821,067	次年度繰越金
合計	2,286,067	